

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年10月12日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年10月12日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【無線局舎と共用プール建屋間の光ケーブルの断線について】 当社社員が、新事務本館内の通信システム警報監視端末にネットワーク関連の警報が発生し、一部の設備について通信が停止していることを確認。 調査の結果、無線局舎と共用プール建屋間の光ケーブルの1ルートが断線していることが判明。 電源監視設備、滞留水移送設備など重要な設備の回線については、2ルート構成となっていたため、残りの1ルートの回線により通信が可能で、プラントの運転、監視に影響はなかった。 また、1ルート構成の設備には現場カメラなどがあるが、一時的に通信が停止しても問題ない設備であることが確認されている。 なお、当日中に別回線へ変更し復旧済み。 今後、新たに無線局舎と共用プール建屋間に光ケーブルを敷設予定。</p>	GⅢ	10月5日